

生徒のみなさんへ

あいて いか 相手の怒りをかわす

みなさん、お元気ですか？
スクール・カウンセラーの黒木宏二です。

Aさん：「やくそくをやぶったな～！」
Bさん：「なんだと～！」
Aさん：「なんだとは、なんだ～！」
Aさん、Bさん：ポカポカポカポカ…（ケンカしている音）

「かくう」の会話をちょっと書いてみました。

こんな感情的すぎる会話をする人は、実際にはいないと思います。

ですが、「まあでも、よくよく考えてみると、これに近いような感じになったことはあるな～」という人は、いるのではないでしょうか？

ふだんの生活の中で、ある時とつぜん、人から怒りにまかせて強く言われるということは、ざんねんながらあることです。

その人は、なんらかの事情でカッカしているのでしょうか。

そういう場合、言われた方が「強く言われたら、強く言い返す」というような考えしか持っていないと、先ほどのAさんBさんのようなケンカに発展します。まったく無意味で、何も生み出さないケンカに、です。

でも、言われた方が、「相手と冷静に話し合おう」という考えをしっかりと持っている、またちょっと流れが変わってきます。そういう気持ちを持って、そこから、ちゃんとした会話ができると、おたがいの事情が分かり合えます。分かり合えると、今まで以上に仲良くなれます。

今月は、そんな冷静に話し合おうという考えを生かすのに使える、相手の怒りをちょっとかわして、冷静な話し合いの流れにもっていくための4つの方法をマンガに描きました。

友だち関係をさらにいいものにしていく助けになればと思います。よかったら、参考にしてください。

12月の相談日は、6日(月)、23日(木)です！

さわやか学園まんが 神太郎さんと埴子さん

